

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 4年 3月 28日

事業所名 シルビアン音楽療育館

保護者等数(児童数) 23名

回収数 23名

割合 100 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	5	1		1人1人に適した活動内容を立案し、各部屋で分散して活動を行う等、工夫します。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	17	6	0		法令で必要とされる配置数を確保しています。支援の質の向上を目指し、引き続き職員の資質向上に努めます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	12	0		現状大きなバリアはありませんが、今後要望があれば検討していきます。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	23	0	0		児童のニーズや現状に合った支援計画を作成し、支援内容等を保護者へわかりやすく説明出来るよう努めます。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	20	3	0	同じ曜日に必ず同じプログラムは、他の曜日のプログラムを受ける事が出来ない。	1ヶ月毎に活動予定を組んでいます。外部講師を招いた活動がある為、曜日固定の活動もあります。それに関して、保護者へ理解を深めてもらうと共に、今後も職員間で話し合い、プログラムが固定化しないよう工夫します。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	17	1	コロナの為出来ないと思います。	今年度もコロナ禍で開催出来ませんでした。今後の動向を注視しつつ、家族や地域交流出来る参加行事を計画し、障害のない子どもたちと活動できる場を設けていきます。また、地域行事への参加も積極的に検討していきます。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	22	1	0		引き続き、利用契約時に丁寧な説明を行うよう努めます。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	22	1	0	連絡帳や送迎時に教えてもらっています。	連絡帳や送迎時の保護者への申し送りを通して、発達状況や現在の課題、家庭や事業所で気になる点等について共通理解を継続して行っています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	3			保護者と直接お会いできない際は、電話やLINE等で連絡をし、情報共有できるよう努めています。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	16	2	コロナの為出来ないと思います。落ち着いたら開催して欲しいです。	今年度もコロナ禍で親子参加行事の開催が出来ていませんが、今後また、保護者同士の交流の場を設けていきます。初めての方が参加しやすい雰囲気作りや日程の調整等を行い、保護者の意見を取り入れていきます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	22	1	0		重要事項の記載内容を元に、契約時に丁寧な説明を行います。苦情があった際は、迅速かつ適切に対応できるよう努めます。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	23	0	0		連絡帳に事業所での様子を記載し、発信しています。また、保護者の意見を聞く機会と捉えています。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	20	3	0		毎月の行事や活動風景を記載した通信や、毎月のスケジュール表を継続的に作成し、配布しています。
14 個人情報に十分注意しているか	23	0	0		個人情報保護法の研修を定期的に行い、個人情報取扱いについて注意突起を図っています。	

非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	14	8	1	職員間でマニュアルの共通理解は出来ていますが、保護者へ開示を行えていないので、必要に応じて保護者への報告も行います。また、必要に応じて適宜見直しや変更を行い、職員や保護者への周知に努めます。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14	9	0	年2回、非常災害を想定し避難訓練を実施しています。次年度は防犯訓練を含めて年に3回取り組みます。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	21	2	0	・以前と比べ、少しずつ楽しんで通所できています。 ・毎回楽しんでいる様子です。
	18	事業所の支援に満足しているか	23	0	0	保護者の方が安心できる様、事業所での様子を伝えていきます。現状に満足せず、子ども達が通所を楽しみにし、より良い支援が出来るよう努めます。 引き続きより良い支援が提供できるよう、支援の質の向上に努めます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。